

2009年 社団法人 日本作詩家協会年刊詩謡集

花の詩



詩人の詩



社団法人 日本作詩家協会 年刊詩謡集
2009年版

「歌はいつまでも」

会長 湯川 れい子

今年も詩謡集には、沢山の素晴らしい作品が寄せられました。嬉しいことです。

見回してみても、なかなか大きなヒット曲は産まれず、CDが売れない、スターが育たないという声ばかりが聞こえてきます。

確かにダウンロードの世の中。テープは完全に姿を消し、CDの動きも寂しい限りですが、これは諸外国も同じ。音楽業界全体が行きづまって、誰もがみな新しいメディアと、手に取れる、目で見える、収集できる、著作権の使用料が確実に回収される「コレクタブル」なハードとソフトの新商品の登場を、心から待ち望んでいるのです。

一方、地方に行くと、それぞれの地域の有線やカラオケで、東京では聴いたことのない歌に出会います。

少しのお金でマイCDが作れるようになった今、有線やカラオケ配信に登録できれば、地元でのヒットが期待できるわけです。

流通のシステムは変化しても、元氣な音楽は生き残ります。音楽も、おいしい食も、これからは「地産地消」を目ざしてみるも、ひとつの方法かも知れませんか。

「歌はいつまでも」……………会長 湯川 れい子…………… 一

加賀曆……………藍 慶子…………… 一六

嘘上手……………藍 川 由 那…………… 一七

後悔の窓……………青 木 圭 介…………… 一八

ねがい星……………青 木 勇 一…………… 一九

京都つれづれ……………赤 坂 佳津子…………… 二〇

一発逆転ホームラン……………明 石 真 帆…………… 二一

男の夜明け……………秋 篠 さ と…………… 二二

恋日蔭……………秋 原 美 眞…………… 二三

破れ船……………秋 山 たけし…………… 二四

眠れぬ夜……………麻 村 こよみ…………… 二五

南部坂雪の別れ……………麻 木 夢 子…………… 二六

背 広……………浅 野 淑 恵…………… 二七

朱い糸……………飛 鳥 美 勇 樹…………… 二八

幸福の切符……………アベ・イチロー…………… 二九

生涯青春……………安 倍 忠 男…………… 三〇

篤 姫……………天 達 美 代 子…………… 三一

蟹の海……………荒 川 利 夫…………… 三二

故郷の酒……………荒 木 都 与 雪…………… 三三

甦る時節……………粟 てるこ…………… 三四

愛の鞭……………飯 塚 義 美…………… 三五

待夜月……………池 洋 子…………… 三六

望郷瀬戸の海……………生 駒 かつゆき…………… 三七

遠花火……………イザワ マサミ…………… 三八

別れ門	石浦 洸	三九
ひばりさんの歌	泉 俊輔	四〇
雪夜峠	市川 武志	四一
七枚統花の姿絵 <small>しちまいとうはな</small> （汐汲 <small>すがた</small> より）	須磨の松風・一森 さとし	四二
一輪草	いではく	四三
紀伊半島	伊藤 あい	四四
新しい秋	いとう 彩	四五
歩く風	いとう ただし	四六
女の片思い	いとう 龍	四七
せつちゃん	井上 裕 允	四八
酒は泪の	岩部 恭 子	四九
杵築慕情 <small>きつね</small>	岩間 湧 水	五〇
さよならは わたしから	岩間 佳 子	五一
明日酒	鶴水 いさお	五二
詩、この愛この夢を <small>うた</small>	笛吹 とみ子	五三
約束の季節	内堀 ミエ	五四
ヨコハマソリチュード	宇山 清太郎	五五
麗悔絵夢 <small>れいゑむ</small>	海野 洋 司	五六
洛雪 <small>らくせき</small>	及川 莉 代	五七
晩秋 <small>あき</small> にくれて	大崎 二三子	五八
いさばの男	大竹 裕	五九
人生つづら坂	大原 愛	六〇
空は青空	大前 裕 子	六一
雨の薩摩路	大屋 詩 起	六二
花 <small>はな</small> のれん	丘 しおり	六三
罪の花お七	岡 みゆき	六四
秋風演歌	奥 雪 義	六五

人生訓	小口幸重	六六
なみだ酒	小山内圭	六七
今宵満月・酒無情	おさべあさ	六八
うたかた	織田まり	六九
一本の桜	小田木由衣	七〇
お兄イさん	甲斐新	七一
りきまず生きていいんだよ	勝田守	七二
さらば古里(広美へ)	加藤純	七三
風のソネット	かとう通流	七四
巨星佐久間象山	金井ゆきお	七五
あじさいの女	金谷怜沙	七六
男・大漁港	神里美和子	七七
猫じゃらし	川英雄	七八
DANCER	川島条	七九
人は誰でも	川村一希	八〇
“願い糸”	芳三知余	八一
愛の旅人	喜多條忠	八二
祭りっ娘	北村けいこ	八三
月待ち記	北村直之	八四
飛べなくなつた極楽トンボ	木下由紀子	八五
夢里帰り	貴船たづし	八六
男の漁場	木村賢司	八七
日本の竹	京光恵	八八
夕占	霧野ゆう	八九
三軒茶屋ワルツ	工藤通昭	九〇
弁天小僧菊之助	久仁京介	九一
三陸祝い唄	くに多樹夫	九二

お志野 — 機織り女の恋 —	国枝星志	九三
ヨコハマ ハグハグ	国武浩之	九四
風の海峡	久保 泉	九五
あゝ松本城	熊 たけし	九六
おとこ山笠	倉藤 有道	九七
日本全国お祭り音頭	黒川 良人	九八
花 雨 風の艶	黒崎 慶子	九九
夢ある限り	上坂 元祐	一〇〇
蔦酒場	河野 通春	一〇一
宇之吉ながれ旅	小島 高志	一〇二
ジャスミン	こだま まさこ	一〇三
路傍の詩	こはま かずえ	一〇四
人形寺	小宮 正人	一〇五
つぼみ	近藤 英子	一〇六
おりようの恋	紺野 あずさ	一〇七
「似合うかしら」	彩 ちかこ	一〇八
裏町のバラード	さい さく	一〇九
古都の竹林	斉藤 清人	一一〇
水花火	さいとう 大三	一一一
望郷越後のまむし	斉藤 葉月	一二二
残 月	斎藤 向恵	一一三
末っ子 — 天国への便り	齋藤 力	一一四
鶴見の里の昔語り	坂本 寿美子	一一五
苦手なんだよ冬將軍	櫻井 馨	一一六
酒とんぼ	佐々木 ひさこ	一一七
ふるさと富士山	佐野 源左衛門一文	一一八
フルモンテイ	さん きかく	一一九

しのび泣き	……………	椎名英威子	……一二〇
すみれ色の鎌倉	……………	汐咲まどか	……一二一
あゝ 東京の空の下	……………	潮沢栄一	……一二二
薄氷の恋	……………	篠 瑠美子	……一二三
数寄屋橋	……………	しば ともなり	……一二四
センチメンタル・ハワイ	……………	島 勝興	……一二五
ジャカランダの並木路	……………	島 馨子	……一二六
ヨコハマ・アゲン	……………	島 洗一	……一二七
よさこい人情日和	……………	下野 登美子	……一二八
流されて 転がって	……………	白川 るみ	……一二九
母の富士山	……………	白鳥 瑞穂	……一三〇
あいつ	……………	白旗 慶子	……一三一
風の花	……………	城岡 れい	……一三二
心に決めました	……………	菅野 政義	……一三三
この世は天国パラダイス	……………	杉山 かずひで	……一三四
哀愁の瀬戸の海	……………	助田 ひさお	……一三五
強くひとりで生きてます	……………	鈴木 信也	……一三六
私やっぱり女です	……………	鈴木 紀代	……一三七
船が翔ぶ日	……………	鈴木 信子	……一三八
鷹 匠	……………	鈴木 康正	……一三九
夜の素顔	……………	須田 厚子	……一四〇
祝・第二の人生 千年大樹	……………	捨 大吉	……一四一
夜の川蝉	……………	砂 川 風子	……一四二
一生懸命男です	……………	関 えいじ	……一四三
夫婦駒	……………	関 東西	……一四四
浄土ヶ浜	……………	関 口 義明	……一四五
浜っ子史織の 文明開化	……………	瀬 端 健二郎	……一四六

さりげなく	……	曾我幸義	……	一四七
いのちの灯り	……	たかたかし	……	一四八
星屑たちの夢酒場	……	高田れい子	……	一四九
あなたに逢えたから	……	高塚和美	……	一五〇
「女のサヨナラ」	……	たかなべ 秀	……	一五一
美しき国よ	……	高橋耕作	……	一五二
恋の傷みも治す湯よ	……	高橋ゆきを	……	一五三
飛驒もみじ	……	高橋良夫	……	一五四
モナ・リザ	……	高畠じゅん子	……	一五五
女 夢つづり	……	高円和人	……	一五六
恋の黒瀬川	……	多岐川大介	……	一五七
ふるさと郵便	……	滝田常晴	……	一五八
山室にて	……	たくわん	……	一五九
ありがとうが言いたくて	……	田沢庄笹	……	一六〇
恋のくれーむひん	……	田島隆夫	……	一六一
猫のマリー	……	立花美雪	……	一六二
わが息子よ	……	建石 一	……	一六三
井 筒	……	田中いぶき	……	一六四
おかないな	……	田中なるみ	……	一六五
弥栄の舞	……	たなか ゆきを	……	一六六
巣鴨商店街	……	谷口文彦	……	一六七
九十九里浜ファンタジー	……	たにはら 伸	……	一六八
青い楽園 ～The Blue Paradise～	……	多野 亮	……	一六九
愛人志願	……	玉利 要	……	一七〇
天草西海岸	……	田村和男	……	一七一
母への子守唄	……	千秋かな	……	一七二
哀しき情人	……	千草三紀	……	一七三

天命 竹の花	塚口 けんじ	一七四
三河ブルース	司 けんじ	一七五
出会いと別れ	辻 正司	一七六
お望みならば	津田 雅道	一七七
哀愁の聖ばし	土田 有紀	一七八
人妻雨情	つのかわ 圭介	一七九
能登は荒波御陣乗太鼓	粒 良せい子	一八〇
最上紅花	出口 タツ香	一八一
あなたとふたり	てしがはら じろう	一八二
青子	天馬 良	一八三
夢の夢	東大寺 俊	一八四
雪棧橋	とがし ゆうじ	一八五
眠れぬ夜は	戸川 智砂子	一八六
天空の鷹	飛田 多恵子	一八七
ふたりの指定席	外山 尚子	一八八
君は変ったね	豊岡 敏晴	一八九
きずな	鳥羽 貞子	一九〇
乱 夢	永井 セーラ	一九一
思い酒	永岡 紘一	一九二
夢・これから	長澤 あきら	一九三
西海恋唄	ながた 恵秋	一九四
丹後・琴引浜	長塚 京子	一九五
山の宿	中村 美智子	一九六
佐渡ヶ島情歌	仲本 憲 笙	一九七
彩の国のほり風	那須野 巖	一九八
男運の悪い女	仁井谷 俊也	一九九
子 供	西井戸 学	二〇〇

義理を忘れちゃ男じゃないよ	西田	ただすけ	二〇一
水仙花	西本	健郎	二〇二
沖のうみねこ	沼田	落葉	二〇三
梅ヶ瀬しぐれ	NO	MOSS	二〇四
お日さんぐらいのん	野沢	冬子	二〇五
だから帰って来たんだよ	ハ	チャン・K	二〇六
箴の音	羽	澤文子	二〇七
鶴見駅	林	利紀	二〇八
有馬新七物語	原	伸二	二〇九
秋うた	原	文彦	二一〇
夫婦人生春日和	春	原茂幸	二一一
いまもここに残る人	平	井健一	二一二
紀州おとこ船	風	雅也	二一三
権兵衛と女房	藤	岡和子	二一四
漂泊	藤	本尚子	二一五
恋 蛍	藤	安五月男	二一六
銀婚旅行	麓	霧子	二一七
ピリッと来ました京の乙女	平	誠三朗	二一八
人生あるがままに	星	合節子	二一九
ゆのみの花	星	川成一	二二〇
ゴンシヤンの子守唄(おしろい婆さ)	星	野哲郎	二二一
太陽の下にゃ	堀	日出紀	二二二
雨がやんだら	堀	内和香	二二三
おまえに負けた	堀	江重吉	二二四
男の器 <small>うつわ</small>	本	郷彩	二二五
なああ友よ	梵	天丸	二二六
にわか雨	槇	映二	二二七

約 束 (ノン・フィクション)	牧 野 おさみ	二三八
てやんでえ	増 田 しげる	二二九
演歌・歌手	松 井 眞佐子	二三〇
ずっと一緒に	松 尾 江里也	二三一
そんな男になりたくて	松 尾 ゆきを	二三二
恋の終わりは下りの列車	松 原 高 久	二三三
港の恋歌	松 本 撰 子	二三四
おばあちゃん	真 矢 とし子	二三五
俺は海人	丸 山 八留男	二三六
夫婦もやい舟	まんだ あつこ	二三七
望郷 エトランゼ	三 浦 康 照	二三八
飛驒	み お こうすけ	二三九
宇宙はひとつだから	美 貴 裕 子	二四〇
紅 椿	美 貴 史 明 子	二四一
手のひらの雪	岬 坊 真 明	二四二
女の心は風ぐるま	三 里 こうじ	二四三
アンコール	水 木 れいじ	二四四
白ゆりのひと	南 早 苗	二四五
総司のバラード	み ね 隆	二四六
夫婦絆坂	峰 八 朗	二四七
サヨナラ街灯り	峰 よしを	二四八
女がタバコを吸う時は	峰 崎 林 二 郎	二四九
昭和は遠くなりにつけり	み や の 舞	二五〇
愛 奈 落	宮 原 哲 夫	二五一
八ヶ岳	深 山 大 仁	二五二
すみれっ娘	宮 村 雅 楽	二五三
「恋するおとめ」	武 笠 和 夫	二五四

一目逢いたい思いです	村上文恵	二五五
夢追いエレジー	紫野ゆき	二五六
いらぬい：そんなひと	もえいずる	二五七
鬼さんこちら	もず唱平	二五八
三代船	本池昭弘	二五九
三三九度まで連れてって	もりちよこ	二六〇
神楽坂雨情	森光	二六一
ハマっ子「潮騒の詩」	諸江一朗	二六二
山陰本線 旅のひと	矢坂秀司	二六三
箱根路―お千代と松五郎	山上はるお	二六四
大江ふるさと音頭	八巻功	二六五
メランコリーTOKYO	山北由希夫	二六六
なぜ言えなかったの	山口しげひさ	二六七
もくせいの花咲けど	山崎ふみえ	二六八
強くやさしい花	山田孝雄	二六九
歌と生きて	山田那津子	二七〇
あしたの幸せ	山田博康	二七一
平八茶屋縁録	やまだりゆう	二七二
カレンダー	大和正雄	二七三
蛇行川	山本萬里歩	二七四
もう一度青春	山本実	二七五
恋の花	山本ユリエ	二七六
虹を渡れば	湯川れい子	二七七
横顔	ゆきちかげ	二七八
こころ返して	由梨恵子	二七九
人生一路	横森葉子	二八〇
夜な夜なシネマ	吉岡治	二八一

栃木路	吉川徳子	二八二
ふたり傘	吉田静江	二八三
キス	吉田純治	二八四
踏舞 <small>タラル</small> の夜	よしむら こう	二八五
夢 枕	吉村 哲次郎	二八六
やん衆冥利	龍 高正	二八七
恋待ち 港	連 達人	二八八
男の涙	若林 澄人	二八九
酒田の あば	若松 かつ子	二九〇
修羅の道	綿木 義昭	二九一
ふるさとに	渡辺 蛍雪	二九二
酔って候 <small>ういひ</small>	渡辺 久士	二九三
任侠 <small>おとこ</small> 新門辰五郎	渡辺 秀雄	二九四
命もあげる	わたなべ 泰彦	二九五

題字
表紙繪

星野哲郎
荒木幸史